



ユビレジ × ASPIT連携 設定ガイド

目次

1. 設定の全体像	3
2. 商品の設定	4
商品マスタCSVの主要項目（ASPIT連携用）	4
商品数が1万件を超える場合（5桁以上のSKU利用）	4
商品の変更・非表示化	5
3. 値引き・割引きの設定	6
4. 支払い方法の設定	7
5. POS番号の設定	8
6. レジ担当者の設定（任意）	9
7. タグの設定（任意）	10
8. 未対応詳細データ項目	11
9. ASPIT連携設定内容の確認（最終ステップ）	12
10. ASPITへの売上データ送信	13
11. FAQ（よくある質問と回答）	14

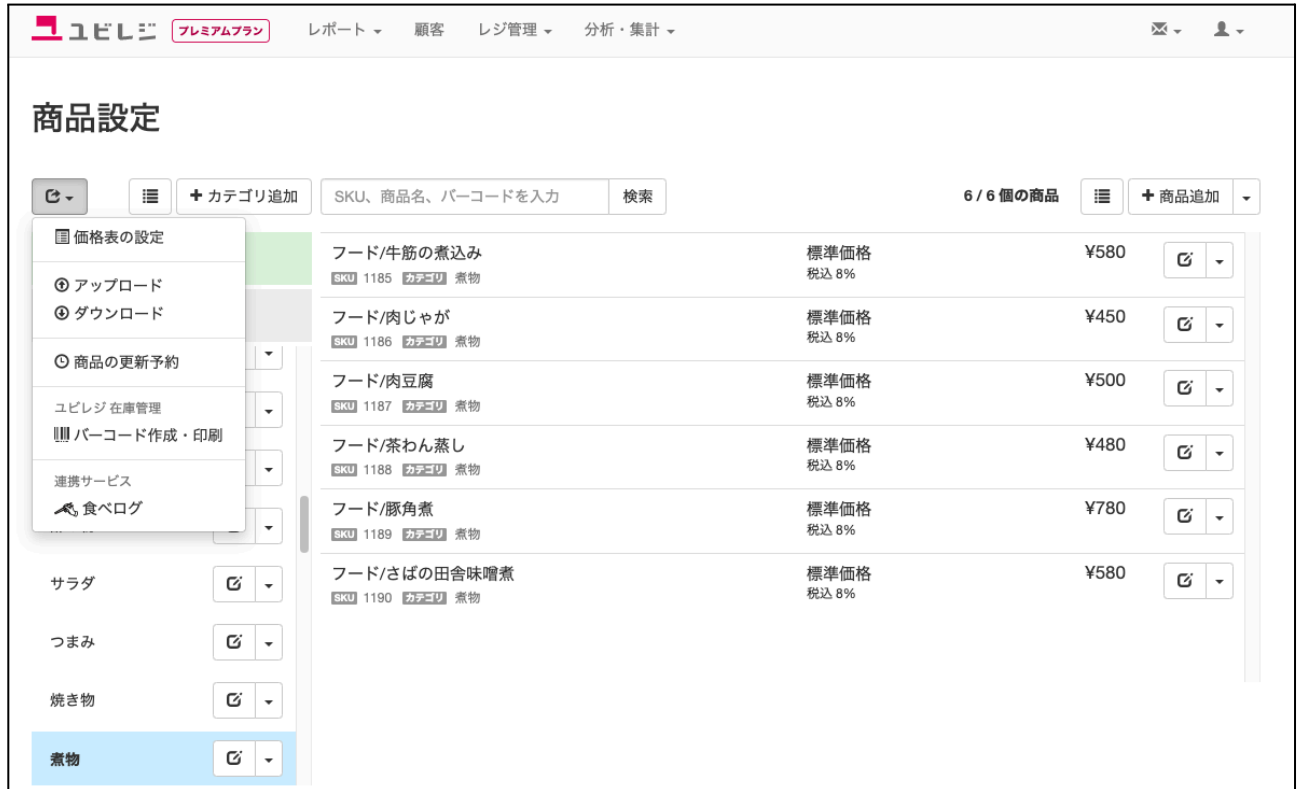
1. 設定の全体像

初期設定時には、以下のマスタ設定（2～7）を順に行い、最後に設定内容の検証（9）を実施します。1日の営業終了後には[売上データの送信（10）](#)を確認してください。

- [2. 商品の設定](#)
- [3. 値引き・割引の設定](#)
- [4. 支払い方法の設定](#)
- [5. POS番号の設定](#)
- [6. レジ担当者の設定（任意）](#)
- [7. タグの設定（任意）](#)
- [9. ASPIT連携設定内容の確認（最終確認）](#)

2. 商品の設定

ユビレジ管理画面の「レジ管理」→「商品設定」から、[CSVファイルをアップロード](#)して登録・更新します。



商品マスタCSVの主要項目（ASPIT連携用）

- **SKU:** 半角数字4桁固定（0埋め必須）。ユビレジ商品の識別コードです。

商品数が1万件を超える場合（5桁以上のSKU利用）

半角数字5桁以上のSKUをご希望の場合は、以下の手順でご対応ください。

1. ASPITへ連絡

まずは、ご利用中の連携先サービスへご連絡ください。

2. ASPITから弊社サポートへ連絡を依頼

連携先サービスの担当者から以下の窓口へ直接メールを送るようお願いください。

- **連絡先:** support@ubiregi.com
- **注意:** 連携仕様の確認が必要なため、必ずASPITからご連絡いただくようお願いいたします。

- **名前:** 商品名を入力します。50バイト以内（全角25文字／半角50文字以内）で設定してください（※記号のシングルクォーテーション（'）は使用できません）。
- **外部連携:部門コード:** 半角数字2桁固定。連携先システムでの部門コードです。
- **外部連携:部門名:** 連携先システムでの部門名称です。
- **外部連携:グループコード:** 半角数字2桁固定。連携先システムでのグループコードです。
- **外部連携:グループ名:** 連携先システムでのグループ名称です。
- **外部連携:値割引コード:** 値割引商品として登録する場合のみ設定します（半角数字

3桁固定、0埋め必須)。

- **外部連携:テイクアウト:**「テイクアウト」として識別する場合に「X」を指定します。

商品の変更・非表示化

- **変更:** SKUが一致する商品をCSVで上書きアップロードすることで、部門やグループ情報が更新されます。
- **非表示化:** 対象商品の「カテゴリ」列を空欄にしてCSVアップロードを行います。

3. 値引き・割引の設定

ユビレジ管理画面の「レジ管理」 → 「商品設定」 から編集、または商品マスタCSVで設定します。

The screenshot shows a web form titled '商品の編集' (Product Edit) with a close button (X) in the top right corner. Below the title are three tabs: '商品情報' (Product Information), 'FTP 連携' (FTP Link), and '価格表の選択' (Price Table Selection). The 'FTP 連携' tab is active. The form contains the following fields:

- 値引きコード**: A text input field.
- テイクアウト**: A checkbox.
- 部門コード**: A dropdown menu with the placeholder text '部門コードを選択してください' (Please select a department code).
- グループコード**: A dropdown menu with the placeholder text 'グループコードを選択してください' (Please select a group code).

A blue '保存' (Save) button is located at the bottom right of the form.

● FTP 連携タブ

- **値引きコード**: 数字3桁を指定します（1～99の場合は「001」のように先頭を0埋め）。
 - %指定の割増商品の場合は、値割引コードの指定は不要です。
- **テイクアウト**: “テイクアウト”として集計する場合にチェックを入れます。
- **部門コード / グループコード**: 商品マスタCSVから登録済みのものを選択します。

4. 支払い方法の設定

「レジ管理」→「支払い方法」から、各支払手段にASPIT連携用の情報を紐付けます。

追加

支払い方法 FTP 連携

種別 クレジットカード

コード 101

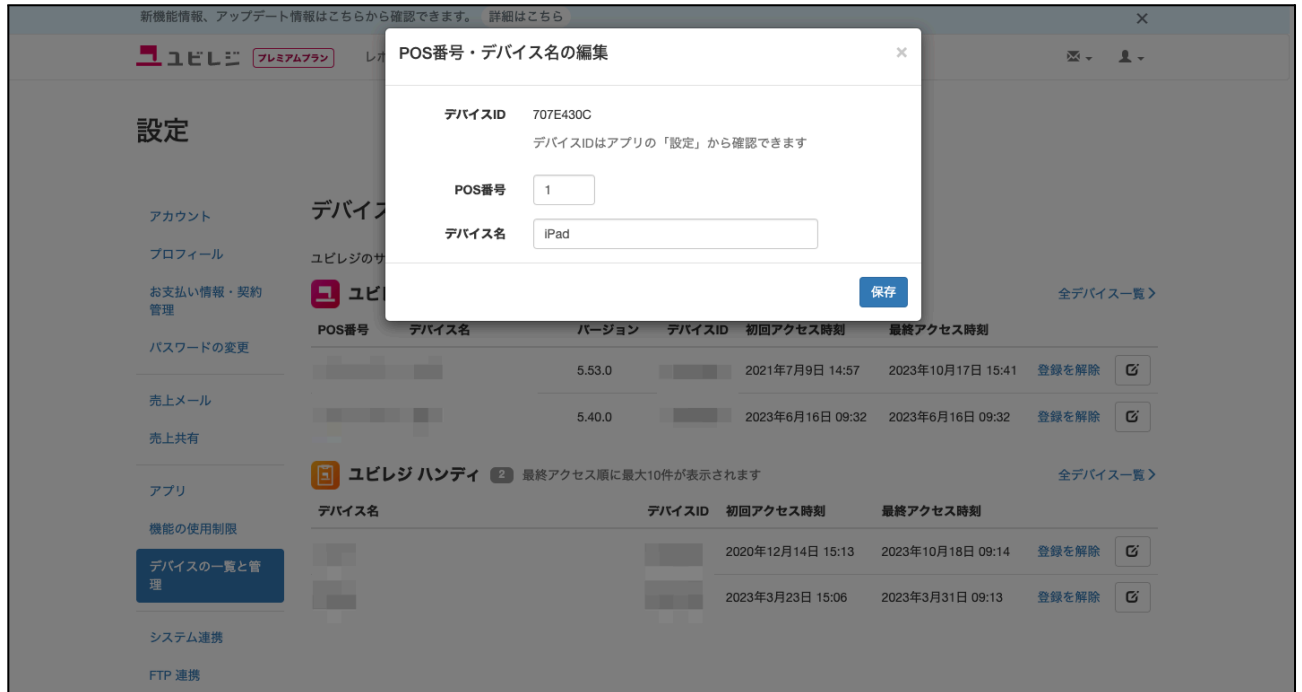
保存

● FTP 連携タブ

- **種別:** 以下の4つから指定します。
 - **クレジット:** 「カード売上」として集計。
 - **商品券釣り有り / 商品券釣り無し:** 「金券支払い」として集計。
 - **売掛:** 「売掛」として集計。
- **コード:** 数字3桁を指定します（1～99の場合は0埋め必須、重複不可）。

5. POS番号の設定

「アカウント設定」 → 「デバイス」の編集画面から、利用するiPadごとに設定します。



- **POS番号:** 数字2桁の番号を設定します（01～99、重複不可、1桁の場合は0埋め）。

6. レジ担当者の設定（任意）

「レジ管理」 → 「レジ担当者」の編集画面で設定します。

- **コード**: 数字2桁の担当者コードを設定します（01～99、重複不可、1桁の場合は0埋め）。

7. タグの設定（任意）

会計時の属性情報（例：新規・既存）をASPITに反映させる設定です。「レジ管理」→「タグ設定」の編集画面で設定します。

- **FTP 連携タブ**

- **区分1～3:** 区分ごとにタグを作成し、コード値を設定します。
 - **注意点:** 同一区分内で複数タグを選択した場合、最も大きいコード値のタグのみが集計対象となります。

8. 未対応詳細データ項目

以下の項目はユビレジで未対応のため、連携データでは固定値（0）または代替値として扱われます。

- **人数詳細:** 男性・女性人数は一律「0」となります。
- **注文・提供日時:** すべて「来店日時（起票時間）」が適用されます。
- **会計明細:** 割引操作はすべて「単品値引」扱いとなり、担当者は「会計担当者」が適用されます。
- **取消・中断:** 中断操作時のみ取消担当者が出力されます。

9. ASPIT連携設定内容の確認（最終ステップ）

「アカウント設定」 → 「FTP連携」 → 「**設定の検証**」をクリックします。

新機能情報、アップデート情報はこちらから確認できます。 [詳細はこちら](#)

ユビレジ プレミアムプラン レポート 顧客 レジ管理 分析・集計

設定

- アカウント
- プロフィール
- お支払い情報・契約管理
- パスワードの変更
- 売上メール
- 売上共有
- アプリ
- 機能の使用制限
- デバイスの一覧と管理
- システム連携
 - FTP連携**

FTP連携

FTP連携の設定や設定の検証をします。

値引商品には値割引コードが必要です。(SKU: 6248, 商品名: 値引き100)
 値引商品には値割引コードが必要です。(SKU: 1426, 商品名: シバニ金券)
 金額(パーセンテージ)がマイナスの商品には値割引コードが必要です。(SKU: 1048, 商品名: コーヒー割引クーポン)
 金額(パーセンテージ)がマイナスの商品には値割引コードが必要です。(SKU: 1050, 商品名: 10%割引)
 金額(パーセンテージ)がマイナスの商品には値割引コードが必要です。(SKU: 1058, 商品名: 8)
 金額(パーセンテージ)がマイナスの商品には値割引コードが必要です。(SKU: 1069, 商品名: -500)
 金額(パーセンテージ)がマイナスの商品には値割引コードが必要です。(SKU: 1070, 商品名: 10%割引)
 金額(パーセンテージ)がマイナスの商品には値割引コードが必要です。(SKU: 1073, 商品名: ドリンクチケット...)
 金額(パーセンテージ)がマイナスの商品には値割引コードが必要です。(SKU: 6245, 商品名: 500円値引き...)
 金額(パーセンテージ)がマイナスの商品には値割引コードが必要です。(SKU: 1084, 商品名: 1円値引き)
 金額(パーセンテージ)がマイナスの商品には値割引コードが必要です。(SKU: 1085, 商品名: 2円値引き)
 金額(パーセンテージ)がマイナスの商品には値割引コードが必要です。(SKU: 1086, 商品名: 3円値引き)
 金額(パーセンテージ)がマイナスの商品には値割引コードが必要です。(SKU: 1087, 商品名: 4円値引き)
 金額(パーセンテージ)がマイナスの商品には値割引コードが必要です。(SKU: 1088, 商品名: 5円値引き)
 金額(パーセンテージ)がマイナスの商品には値割引コードが必要です。(SKU: 1089, 商品名: 6円値引き)
 金額(パーセンテージ)がマイナスの商品には値割引コードが必要です。(SKU: 1090, 商品名: 7円値引き)
 金額(パーセンテージ)がマイナスの商品には値割引コードが必要です。(SKU: 1091, 商品名: 8円値引き)
 金額(パーセンテージ)がマイナスの商品には値割引コードが必要です。(SKU: 1092, 商品名: 9円値引き)
 金額(パーセンテージ)がマイナスの商品には値割引コードが必要です。(SKU: 1001, 商品名: test)
 金額(パーセンテージ)がマイナスの商品には値割引コードが必要です。(SKU: 6235, 商品名: コーヒー変更)
 金額(パーセンテージ)がマイナスの商品には値割引コードが必要です。(SKU: 6254, 商品名: A)
 値割引コードに重複があります。(SKU: [1079, 1081], 値割引コード: 300)
 値割引コードに重複があります。(SKU: [6242, 6255], 値割引コード: 001)
 支払コードが設定されていません。(名前: クレジットカード)
 支払コードが設定されていません。(名前: Square (スクエア))
 支払コードが設定されていません。(名前: StarPay)
 支払コードが設定されていません。(名前: おでがるPay (カード決済))
 支払コードが設定されていません。(名前: オムニカード・ペイメント)
 支払コードが設定されていません。(名前: 楽天ペイ (実店舗決済))
 支払コードが設定されていません。(名前: 食べログPay)
 支払コードが設定されていません。(名前: その他)

[設定の検証](#)

- 設定漏れがある場合はエラーメッセージが表示されるため、指示に従って修正してください。

10. ASPITへの売上データ送信

売上データは、管理画面で設定した「日付変更」時刻に自動送信されます。

- **レジ精算:** 営業終了後は必ず「[レジ精算（有高点検を含む）](#)」を行ってください。
- **複数台利用時:** 同一店舗内の全台でレジ精算を実施する必要があります。
- **注意点:** 精算記録がない場合、釣銭準備金、現金在高、過不足、翌日釣り銭準備金、銀行入金額などの情報はすべて「0」として送信されます。
- **追加操作時:** レジ精算後に会計や入出金を行った場合は、再度レジ精算を完了させてください。

11. FAQ（よくある質問と回答）

Q1. 商品マスタをCSVでアップロードした際、「SKU」や「コード」のエラーが出ます。

A1. ASPIT連携では桁数の指定が厳密です。以下の点を確認してください。

- **SKU:** 必ず「半角数字4桁」で、1などは「0001」と0埋めされていますか？
- **各コード類:** 部門・グループ・POS番号・担当者コードなどは、資料指定の桁数（2桁または3桁）に合わせ、0埋めが正しく行われているか確認してください。
- **Excelの仕様:** ExcelでCSVを保存すると、先頭の「0」が自動で消えてしまうことがあります。テキストエディタ等で「0001」が維持されているか確認してください。

Q2. 昨日の売上データがASPIT側に反映されていません。

A2. 以下の2点を確認してください。

1. **レジ精算の完了:** 店舗内のすべてのiPadで「レジ精算」を完了させましたか？ 1台でも未精算の端末があると、正しくデータが送信されない、あるいは在高情報が「0」で送信される場合があります。
2. **通信環境:** 営業終了時（日付変更時刻）にiPadがインターネットに接続されていたか確認してください。

Q3. 「男性・女性」の来店人数を分けてASPITで集計したいのですが。

A3. 現在、ユビレジ×ASPIT連携では人数の詳細内訳（性別など）には対応していません。

- ASPIT側には一律「0」として送信される仕様のため、ユビレジ側で客層ボタン等を使用しても、ASPITの性別集計には反映されません。

Q4. レジ精算後に打ち間違いに気づき、伝票を修正しました。再送信は必要ですか？

A4. はい、再度の「レジ精算」操作が必要です。

- レジ精算後に会計の修正や入出金操作を行った場合、その変更をASPITに反映させるには、再度レジ精算を完了させる必要があります。

Q5. 「設定の検証」でエラーが出ますが、どこを直せばよいか分かりません。

A5. 「アカウント設定」→「FTP連携」→「設定の検証」をクリックすると、具体的なエラー箇所（例：POS番号の重複、コードの桁数不足など）が表示されます。

- 特に、新しく追加した支払い方法や、新しく使い始めたiPadのデバイス設定に「コード」や「POS番号」の入力漏れがないか重点的に確認してください。

Q6. 複数のタグ（属性）を1つの会計で選択した場合、どう反映されますか？

A6. 同一の区分内で複数のタグを選択した場合、「最も大きいコード値」が設定されたタグのみがASPITに送信されます。

- （例：コード「01：新規」と「02：紹介」を両方選択した場合、「02：紹介」として集計されます）

Q7. 連携開始前からユビレジを使用していました。過去のデータをASPITへ反映することはできますか？

A7. はい、有償にて過去データの移行作業を承っております。ご希望の場合は、Webサイトまたはアプリ内の「お問い合わせフォーム」より、データ移行希望の旨を記載してご連絡ください。担当者より詳細をご案内いたします。



MD-20260325
(2026/03) 第3版